

呼吸器・アレルギー内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤投与後の有害事象の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	呼吸器・アレルギー内科
研究責任者	(職名) 助教 (氏名) 加藤 俊夫
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤による有害事象の頻度や重症度を検討します。
対象となる患者さん	2015年12月から2019年12月までに肺癌に対して免疫チェックポイント阻害剤を投与された患者さん。
研究の方法	2015年12月以降に当院肺癌に対してオプジーボ、キートルーダ等の免疫チェックポイント阻害剤の投与を行った方を対象として、薬剤投与後の有害事象を後ろ向きに検討します。主要評価項目は有害事象の頻度および重症度とします。 また、投与前の治療や合併症が有害事象に関連するかどうかについても評価します。 研究の方法に関する資料は閲覧することが可能であり、入手・閲覧を希望する場合には外来の主治医もしくは研究責任者までご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2020年12月31日
研究に用いる試料・情報	情報：治療前後の胸部CT、胸部X線所見、年齢、性別、投与前の合併症や治療歴などの患者情報
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部呼吸器・アレルギー内科

担当者：助教 加藤 俊夫

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311（内線 23500 ）